

ログインボタンを押しても「Internet Explorer ではこのページは表示できません」と表示される場合の対処（SSL3.0無効化）

インターネット通信で使用する暗号化方式『SSL3.0』に脆弱性が発見され、通信の内容が漏えいする可能性があるため、北九州市電子入札も「SSL3.0」を無効化し、「TLS」のみを有効としました。

このため『Internet Explorer ではこのページは表示できません』などのメッセージが表示され、アクセスできない場合があります。

下記の設定方法を確認いただき、Internet Explorerの設定変更をお願いします。

【手順】

- ①Internet Explorerの「ツール」－「インターネットオプション」をクリック。
- ②詳細設定で「SSL3.0」を無効にし、「TLS」を有効にする設定を行って下さい。

The screenshot shows the 'Internet Options' dialog box with the 'Security' tab selected. The 'Content Advisor' and 'Feeds' sub-tabs are also visible. The 'Advanced' section is expanded, showing the following settings:

- Internet Explorer でアクセスしたサイトに Do Not Track 要求を送
- POST の送信が POST を許可しないゾーンにリダイレクトされた場合に
- SmartScreen フィルター機能を有効にする
- SSL 2.0 を使用する
- SSL 3.0 を使用する
- TLS 1.0 を使用する
- TLS 1.1 の使用
- TLS 1.2 の使用
- オンラインからの攻撃の緩和に役立てるため、メモリ保護を有効にする*
- サーバーの証明書失効を確認する*
- ダウンロードしたプログラムの署名を確認する
- ネイティブ XMLHTTP サポートを有効にする
- ブラウザーを閉じたとき、[Temporary Internet Files] フォルダを空

At the bottom of the dialog, there are buttons for '詳細設定を復元(R)', 'リセット(S)...', 'OK', 'キャンセル', and '適用(A)'. The '詳細設定' tab is circled in red in the original image.

Three red boxes with arrows point to specific settings in the dialog:

- The top box points to the '詳細設定' tab with the text: 「詳細設定タブをクリック。」
- The middle box points to the 'SSL 2.0' and 'SSL 3.0' checkboxes with the text: 「SSL3.0」を使用するのチェックを外す。
※「SSL2.0」もチェックがついていれは外してください。
- The bottom box points to the 'TLS 1.0', 'TLS 1.1', and 'TLS 1.2' checkboxes with the text: 「TLS1.0 を使用する」、「TLS1.1 の使用」、「TLS1.2 の使用」にチェックを入れる。